



奈留高校 学校便り

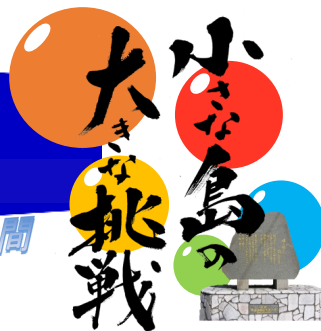
令和5年

鍛錬坂

1月26日発行

第198号

奈留高校 E島 E明日 E仲間



校長室から 校長 釘島正智

令和3年度の子どもの不読率（1ヶ月に読んだ本が0冊の子どもの割合）は、高校生が49.8%で、小学校の5.5%、中学校の10.1%と比べても非常に高い数値です。また、少し古いデータですが、平成28年度に全校一斉に読書指導を行った小学校は全国で97.1%、中学校は88.5%、高校は42.7%でした。これは「学校での一斉指導」の成果を示しているのかもしれませんが、学校での機会の設定がなければ読書をしない、と考えることも可能です。本校生も早朝読書、英語の多読活動、教科の学習や探究活動、進路実現のための情報収集で書物を手に取ります。それらが「きっかけ」となって、自立した読書へと繋がってくればと思っています。



「読解力」を伸ばすには読書が一番である、と言われますが、実は、「読書量が増えても読解力はある程度で頭打ちになる」ことが複数の研究で報告されています。PISA(OECDによる学習到達度調査)の結果では、日本の子ども達は読書量が増えても読解力は早々に頭打ちになるという傾向が見られます。ところが、読解力世界一のフィンランドの子ども達は読書量と読解力が比例していきます。「頭打ち」の差を生む要因は何でしょうか。

一つは、読書のジャンルであると考えられています。多様性が増すほど読解力が高くなる傾向があります。国立教育政策研究所によると、PISAの結果では、「フィクション、ノンフィクション、新聞を多く読む群の方が読解力が高い」、「雑誌を読む群は、読まない群より読解力が高い」、「漫画を読まない群の方が、読む群より読解力が高い」などの傾向が見られたということです。(ただし、「あるジャンルを読んだから読解力が伸びた」のか、「読解力が高い人がそのジャンルを好んで読む」のかの因果関係はこの調査だけでは分かりません)。

生徒が学問や職業、社会生活に必要な「読解力」、「知識」、「教養」を身につけることができるように読書指導をすることが学校教育では大切であると考えています。ただ、読書をする目的は様々です。楽しみのために好きなジャンルだけ読むのも一つのスタイルです。ラノベ(ライトノベル)、映画やアニメのノベライズ版も大いに結構(ついでに、読解力の頭打ちに届くまでたくさん読み続ければ一石二鳥かもしれません)。

いずれにせよ、現状では、まず「量」を増やした方がよい生徒がまだまだ多いように感じます。おとうさん、おかあさん、おじいちゃん、おばあちゃん、何かの時には子どもさんに「お小遣い+1冊」というのはいかがでしょうか？

さて、年が明けてから既に1ヶ月余りが過ぎていますが、本号は鍛錬坂2023年の第1号です。本年もよろしくお願いいたします。

行事予定

2月 February

1日(水)	前期・離島留学特別選抜検査	10日(金)	漢字検定
4日(土)	開校記念日、 企業見学バスツアー 対外模試(2年) 公務員模試(2年)	13日(金)	英検③(1次)
5日(日)	対外模試(2年)	14日(火)	年金セミナー(3年) 窓ふきデー
6日(月)	NAPER週間(～10日)	16日(木)	第4回考査(1・2年) (～21日)
7日(火)	消費生活支援ヤング講座(3年) 人生の達人セミナー	20日(月)	PTA理事会
8日(水)	小中高合同打合せ会 前期・離島留学特別選抜 合格発表	21日(火)	内定者セミナー(3年) 小中高一貫会議
9日(木)	第4回考査時間割発表	27日(月)	卒業式会場設営
		28日(火)	卒業式予行・同窓会入会式

高校入試期間中の注意

今年度の前期・離島留学特別選抜を2月1日(水)に実施します。当日は校内への立ち入りなどが制限されますので、ご理解とご協力をお願いいたします。島内・島外の生徒全員が互いに成長できるよう、これからも全力で教育活動に取り組んでいきたいと思っております。

『人生の達人セミナー』のご案内

NHKの番組「夢に向かって舞いあがれ!～長崎・五島列島奈留島～」の制作に携われた中村 歩 氏(有限会社ビジュアルオフィス・善:ディレクター)を講師にお招きして人生の達人セミナーを実施します。保護者・ホストファミリーの皆様もぜひお越しください。

日時: 令和5年2月7日(火) 13:30～15:00 場所: 本校図書館

演題: 「仕事と家庭～生きがいは毎日たくさん見つかる～」



〒853-2201 五島市奈留町浦1246-2 ☎ 0959-64-2210 FAX 0959-64-3087

奈留高校ホームページアドレス <http://www2.news.ed.jp/section/naru-h/>

ホームページはこちらのQRコードからご覧いただけます⇒



大学入学共通テスト

1月14日（土）～15日（日）に3年生Bコースの5名が、五島高校での大学入学共通テストを受験しました。当初は、13日（金）の出発予定でしたが、悪天候のため、急遽前倒して出発することとなりました。出発前のターミナルでは、校長先生からの激励、先生方からの熱いエールを受けながら、生徒代表の葛島さんが共通テストに向けての決意表明と、これまで支えてくれた家族や先生方に対する感謝の気持ちを述べました。海上では、これまでに経験したことのないような荒波で、これから始まる進路をかけたテストの厳しさを実感させられました。

それから2日間は、自学をしたり先生方へ質問をしたり等、それぞれが最後まで手を抜くことなく準備を重ねたことで、全員が体調を崩すことなく万全の状態の本番に臨むことができたのではないかと思います。結果は、良かった人、思うような点数が出なかった人等、様々だとは思いますが、今回の共通テストに向けてこれまで頑張ってきたことは、必ずこれからの長い人生の糧となることでしょう。

これまで受験生を支えてくださった保護者・ホストファミリーの皆様、本当にありがとうございます。大きなテストは終わりましたが、受験がこれで終わりではありません。3年生全員がそれぞれの進路を実現し、卒業を迎えるその日まで、奈留高校一丸となって頑張っていくしますので、今後ともご支援をよろしくお願い致します！！



サイバーセキュリティーボランティア

12月19日（月）にお隣の久賀中学校の生徒にむけて、3年生の生徒がサイバーセキュリティーボランティア講話を、オンラインで行いました。今回は、久賀中生徒の感想文（一部）を紹介します。

「奈留高校のみなさん、講演ありがとうございました。僕はまだ、スマホを持っていませんが、高校生になった時にもつので注意できることが知れてとってもよかったです。スライドで丁寧に説明されたことを思い出したいと思います。」

「私はスマホを持っていて、つい動画などを見てしまうと、やめられなくなり、すぐ時間がたってしまうことがあります。講演の中で勉強中はスマホは手の届かないところに置くというアイデアはとても良いなと思いました。（…中略…）また、投げ銭というのは、怖いなと思いました。どれだけ使ったかわからないので、私も将来気を付けないといけないなと思いました。」

各種検定について

「全国高等学校家庭科 食物調理技術検定」において、受検者全員が合格することができました。

3級 2年生 6名



豚肉と野菜の炒め物・かきたま汁

2級 3年生 2名



17歳高校生の通学用弁当

奈留高職員
ペンリレー

宮崎 祥典 先生



放課後になると吹奏楽部の練習する音が事務室にもよく聞こえてきます。年度の最初の頃は、音が途切れたり、音が外れたりすることもあったように思いますが、最近はそのようなこともなく、きれいな演奏が聞こえてきます。

毎日毎日練習をすることで、少しずつ、確実に上手になっている演奏を事務室から聴きながら、「仕事頑張ろう」と勝手に思う今日この頃です。